



トピック

【卓球】

アジア卓球選手権大会

2015年アジア卓球選手権大会がパタヤ(タイ)で9月26日から10月3日まで開催されました。JOCエリートアカデミーからは平野さん(稲付中3年)が日本代表として出場しました。また、修了生の村松君(2期生:東京アート)も出場しました。

中学生として日本代表に選ばれたことや、銀メダルを2個獲得したことは異例のことです。2020年の東京オリンピックに向け活躍が期待されます。結果は、次のとおりです。

- ・女子シングルス ベスト16
- ・女子ダブルス 2位
※日本としては12年ぶりの銀メダル獲得
- ・女子団体 2位
※平野さん以外のメンバーは
福原愛選手、伊藤美誠選手、
若宮三紗子選手、田代早紀選手



【平野さん】

【向田さん(シニアの部:55kg級)】

本来高校生の部に出場ですが、今回は強化の一環としてカテゴリと階級を上げて出場しました。初戦から積極的に攻め、軽快フットワークからスタンドからグラウンドへの連携が冴え、確実に勝ち上がった。準決勝では失点を許しましたが、その後も焦ることなく挽回し、決勝戦に進出。決勝戦では昨年同級世界チャンピオンとの対戦となりましたが、練習の成果を発揮して3-2で勝利しました。



【向田さん/青】

今回は、技術は勿論ですがメンタルの強さに大きな成長をみる事ができました。

また、向田さんは今大会の最優秀選手賞を獲得しました。

【水泳/飛込】

アジアエイジ選手権大会

第8回アジアエイジ選手権大会が9月28日から10月6日までバンコク(タイ)で開催され、JOCエリートアカデミーからは金戸さん(日出高2年)が日本代表として出場しました。

この大会は、アジア水泳連盟が主催するジュニア大会であり、2年に1度開催され、今年度8回目となるものです。

金戸さんはグループAで女子3m飛板飛込、女子高飛込、女子1m飛板飛込の3種目で優勝を果たしました。また、グループAB3m女子シンクロでも優勝を果たし、4個の金メダルを獲得しました。

グループA女子3m飛板飛込では、国内大会でライバルたちとせめぎ合ってきた経験を生かし、すばらしい集中力で各種目ミスを最小限に抑え好演技をし、前半から他を圧倒しました。

それ以外の種目でも高い集中力を発揮し、安定感のある演技で高得点をマークすることができました。



【金戸さん/中央】

【南條さん(高校生の部:52kg級)】

初戦から準決勝まで全てフォール勝ち、決勝戦は失点ゼロテクニカルフォールで勝ち優勝することができました。

全試合を通し、課題としてきた技などがレベルアップし確実にポイントを重なることが出来たことが大きな勝因です。また、新しい技を取り入れるなど、練習の成果が十分発揮されました。今後はさらにパワーアップを図り、より高いレベルでも戦えるように強化していく予定です。



【南條さん/赤】

【須崎さん(高校生の部:49kg級)】

来年に向けての強化の一環として、49kg級に階級を上げて出場しました。初戦は相手の体の大きさに戸惑うこともありましたが、試合経過ごとに慣れ、決勝戦まで全試合失点ゼロテクニカルフォールで優勝した。今年は出場したクイーンズカップ、JOC杯全日本ジュニア選手権大会、インターハイ、カデット世界選手権大会、全日本女子オープン選手権大会の全て大会で優勝を果たした。



【須崎さん/赤】

南條さん同様に今後はさらにパワーアップを図り、より高いレベルでも戦えるように強化していく予定です。

【レスリング】

全日本女子オープン選手権大会

10月10日と11日に三島市民体育館(静岡県)で第10回全日本女子オープンレスリング選手権大会が開催され、JOCエリートアカデミーからは3名が出場しました。

【レスリング】

ブバイサ・サイキエフ国際大会

ブバイサ・サイキエフ国際大会が10月24日と25日にクラスノヤ
ルスク(ロシア)で開催され乙黒君(帝京高2年)がフリースタイル5
8kg級に出場しました。

1回戦はシードとなり、2回戦を勝ち抜き、3回戦では昨年の同大
会優勝者と対戦となりました。第1ラウンド6点を先制され苦しい
展開となりましたが、後半の怒涛の追いこみで5対6まで追いこみ、
ラスト20秒でタックルに入りバックポイントを狙ったが微妙な判定
に僅差の判定負けとなりました。

その後、敗者復活戦でロシア選手とモンゴル選手に連勝し、3位
決定戦に進出しました。3位決定戦では、ウズベキスタン選手に12
対2のテクニカルフォ
ール勝ちし銅メダルを
獲得しました。今回の
大会を通じて幾つか
の課題が見えてきて
います。今後はその
課題解決に向けた取
り組みをしていく予定
です。



【乙黒君/赤】

写真:(公財)日本レスリング協会

2)「なぜ学習をするのか」「なぜ準備が必要なのか」な
ど説明。最初は嫌々参加しているアカデミー生もいま
したが、大学や学部の事や小論文・面接など多面的な
知識を身につけることにより、自己洞察が進み、将来の
事を考えられる様になりと参加する表情や態度が大き
く変容してきています。

その専門家からは次のような言葉を頂きました。「進路指導では
生徒の競技成績、評定、キャリアプラン、今後の競技環境、コー
チからの要望、けがの状態など多くの変数が加わります。その中で
心がけることは、「主役は生徒」であるという点です。」

長期的な視点で自分の将来を見つめる絶好の機会です。希望
と不安が入り混じり、不安定になることもありますが、自分の道を切
り拓いていって欲しいと思います。

国際アスリートフォーラム2020

10月2日に「味の素ナショナルトレーニングセンターで「クリーン
なスポーツ、クリーンなアスリート」スポーツの価値を世界へ」を
テーマとして国際アスリートフォーラム2020が開催され、JOCエ
リートアカデミーからも修了生を含め26名が参加しました。

このフォーラムは文部科学省と日本アンチ・ドーピング機構(JA
DA)、そして世界アンチ・ドーピング機構(WADA)が主催して、
2020年(未来)に向けてユースアスリートが、スポーツの価値につ
いて自ら体現し、同世代や次世代のロールモデルとして日本から
世界へメッセージを発信することなどを目的として開催されました。

WADAのJADAのアスリート委員会が中心となって、「真の
チャンピオン」を目指すアクティビティを中心としたチームビルディ
ングワークショップなどが行なわれました。

アカデミー生は、海外からの参加者も多く最初は戸惑っている姿
も見られましたが、徐々に打ち解け、積極的に活動することができ
ました。

今回のフォーラムでは、自分にとってのスポーツの価値とは何か
を考える機会になりました。

【高校3年生】

進路指導について

高校3年生12名が自分の進路開拓に向けて、いろいろな取組
みを行っています。その中で、実際の受験対策も専門家の支援を
いただきながら行なっています。その柱となっているのが、次の2
点です。

- 1) アカデミー生の要望や進路に合わせ、面接指導、小
論文指導、志望理由書、キャリアプラン等入学書類に
関する指導及びアドバイス。

主な大会の予定

【卓球】

- 大会名:日本リーグ後期大会
- 参加者:碓塚、宮崎、緒方、龍崎、金光、石川、森田、竹内、平野
- 日程:11/4~11/8
- 会場:東総合スポーツセンター(新潟)
- 大会名:全日本選手権大会
カデットの部
- 参加者:宇田、加山、柏、長崎
- 日程:11/21~11/23
- 会場:春野総合運動公園体育館(高知)
- 大会名:世界ジュニア選手権大会
- 参加者:平野
- 日程:11/29~12/6
- 会場:ヴァンデ(フランス)

【レスリング】

- 大会名:東京都新人戦
- 参加者:阿部、梅林、乙黒、南條、須崎
- 日程:11/13~11/15
- 会場:大森学園高等学校(東京)

- 大会名:THE FINAL
"GOLDEN GRAND PRIX"
IN MEMORY OF HEYDAR ALIYEV
- 参加者:向田
- 日程:11/27~11/29
- 会場:バク(アゼルバイジャン)

- 大会名:全国中学校選抜大会
- 参加者:柏
- 日程:11/28~11/29
- 会場:駒沢体育館(東京)

【ライフル射撃】

- 大会名:全日本ライフル射撃競技
クラブ対抗選抜予選
- 参加者:大塩、川原
- 日程:11/22
- 会場:静岡県瀬戸谷屋内競技場(静岡)
- 大会名:全日本選抜ライフル射撃競技大会
- 参加者:大塩、清水、川原
- 日程:11/27~11/29
- 会場:能勢町ライフル射撃場(大阪)

【フェンシング】

- 大会名:高円宮杯ワールドカップ東京大会
- 参加者:西藤、永野
- 日程:11/6~11/8
- 会場:駒沢体育館(東京)
- 大会名:ジュニアワールドカップ
ブルガリア大会
- 参加者:星野、清水、高嶋、向江、江村
- 日程:11/14~11/15
- 会場:プロブディフ(ブルガリア)

【飛込】

- 大会名:飛込国際大会派遣選手選考会
- 参加者:金戸、伊藤、遠藤、近藤
- 日程:11/14~11/15
- 会場:辰巳国際水泳場(東京)

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356

